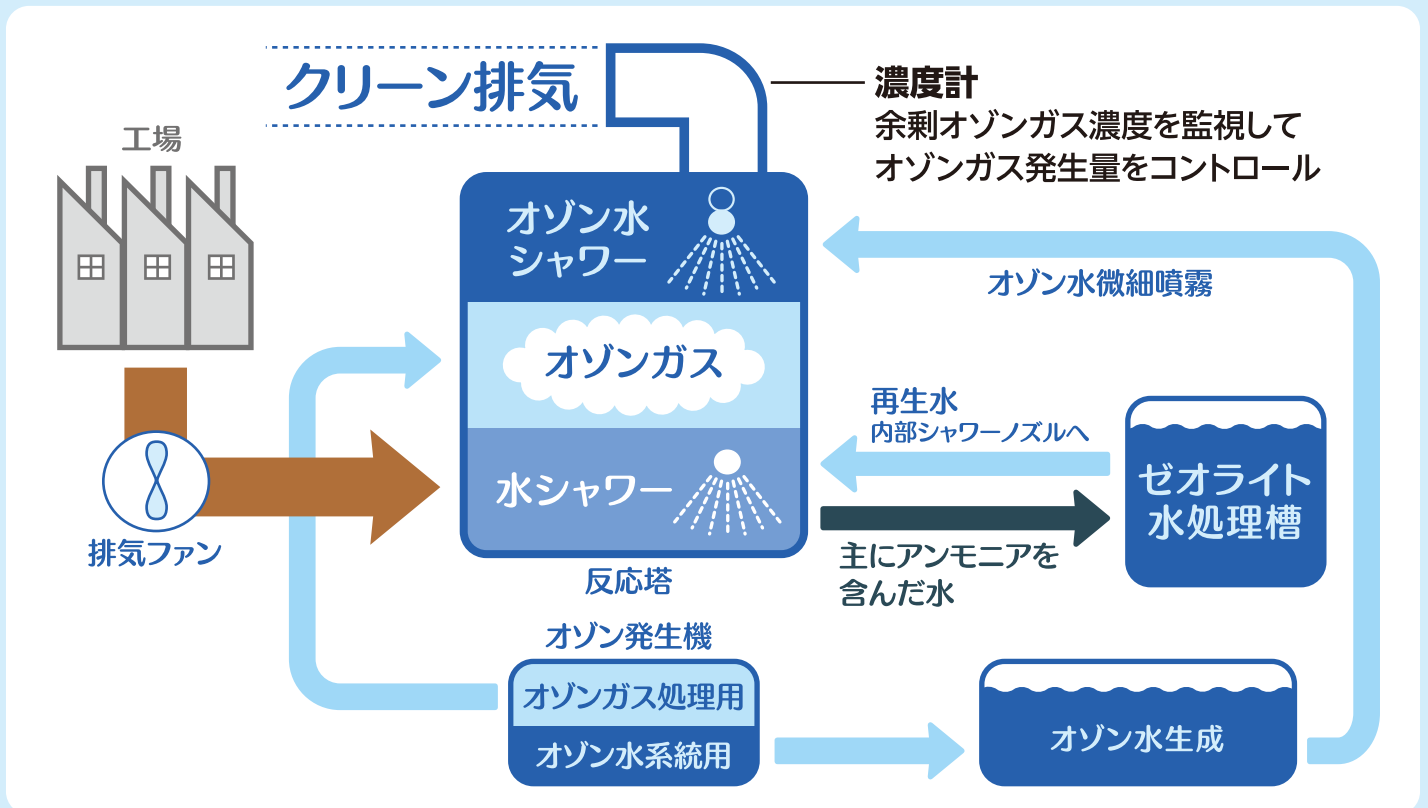


# オゾン脱臭システム

## SAOS

(システムアジャスティングオゾンスメル)



(オゾン脱臭フロー図)

### ● 水と空気のみで排気脱臭

水と空気のみで薬品が不要。ランニング・イニシャルコストも安く悪臭防止対策の決定版です。  
悪臭防止法の規制基準第1号規制基準(敷地境界線)、第2号規制基準(気体排気口)を満たします。  
**濃度計** = 余剰オゾンガス濃度を監視してオゾンガス発生量をコントロール  
ゼオライトで水処理を行いアンモニア等を吸着します。  
不要になったゼオライトは、肥料化して再利用できるため、廃棄物を出しません。

〈施工例〉





## 当製品の特徴

### 1 顧客の指数と削減目標と臭気物質による完全オーダーメイドであり責任施工です。

目標指数が第1号規制基準（敷地境界線の規制基準）か、第2号規制基準（気体排気出口の規制基準）かを定め、目標数値にならない場合は返金保証いたします。

### 2 必要オゾン量や水量は指数と臭気物質により計算します。水と空気のみにて、薬品は使用しない為ランニングが安い。

### 3 反応塔又は、ノズル数や当て方、粒子径なども物質によりオーダーメイドである。

### 4 お客様の臭いによりオゾン量を制御します。

また、反応塔出口の排気口での臭気指数対策として、余剰オゾンによるオゾン臭気による臭気指数の問題も解決します。よって無駄なオゾンは発生しませんので、従来比にてかなりの省エネルギーです。 **特許出願中**

### 5 水処理はゼオライトを使用します。

処分ゼオライトは、最高の土壌改良材や肥料に再利用します。

**ゼロエミッション**

# 脱臭効果：テスト測定結果

テスト機条件 | 反応塔空気容量：134ℓ  
送風容量：25.67ℓ  
通過時間：5.2秒

検体名：原臭

濃度測定結果

測定項目	測定時間	濃度 (ppm)
アンモニア	10:27-10:32	58
トリメチルアミン	10:35-10:38	1.6
ノルマル酪酸	10:42	0.0019
ノルマル吉草酸	10:42	0.0023

検体名：処理ガス (水のシャワリングのみ)

濃度測定結果

測定項目	測定時間	濃度 (ppm)
アンモニア	11:27-11:37	0.4
トリメチルアミン	11:41-11:46	0.005
ノルマル酪酸	11:48	0.0006
ノルマル青草酸	11:48	0.0005未満

検体名：処理ガス (水のシャワリング+オゾン)

濃度測定結果

測定項目	測定時間	濃度 (ppm)
アンモニア	12:23-12:33	0.3
トリメチルアミン	12:40-12:45	0.005
ノルマル酪酸	13:00	0.0006未満
ノルマル青草酸	13:00	0.0005未満

## 臭気指数測定結果

処理ガス条件	測定時間	臭気指数	臭気濃度
原臭	12:25-12:35	46	40000
水シャワリングのみ	12:00-12:10	37	5000
排気口余剰オゾンガス濃度0.5ppm	11:10-11:20	26	400
排気口余剰オゾンガス濃度0.1ppm	1:40-11:50	12	16

考察：各物質の測定結果より、アンモニア、トリメチルアミン、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸は水のシャワリングにより99%以上取り除くことができました。今回の測定結果より、オゾンガス臭が臭気指数に測定されることが確実に、導入設備には、排気口にオゾンガス濃度計を設置して、余剰オゾンガス濃度が0.1ppmになるようにオゾン発生量を調整するシステムを設計いたします。

株式会社タムラテコ